

文字式の決まり (和差積商)

1. 守るべき決まり

- ① \times は省く。
- ② 数字は文字、式の前を書く。
- ③ 文字は普通アルファベット順。
- ④ 整数の 1 は省く。
- ⑤ 同じ文字、式は累乗を用いて表す。
- ⑥ \div は省いて分数の形。
- ⑦ $-$ (マイナス) は分数の横を書く。
- ⑧ π は数字と文字の間を書く
- ⑨ まだここでは $+$, $-$ は省けない。

2. 上の例題

- ① $x \times y = xy$
- ② $a \times (-2) = -2a, (x + y) \times 3 = 3(x + y)$
- ③ $b \times a \times c = abc$
- ④ $1 \times a = a, x \times (-1) = -x$
- ⑤ $a \times b \times a \times b \times b \times b = a^2b^3, (x + y) \times (x + y) = (x + y)^2$
- ⑥ $5 \div b = \frac{5}{b}$
- ⑦ $(a + b) \div (-c) = -\frac{a + b}{c}$
- ⑧ $2 \times r \times \pi = 2\pi r$
- ⑨ $5 \times a + b \div c = 5a + \frac{b}{c}$